

製品名: FEN1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM85065

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

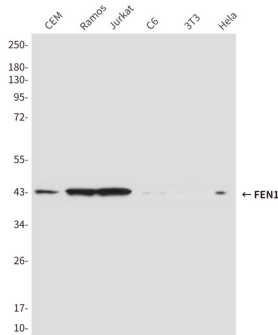
遺伝子名	FEN1
別名	FEN1; RAD2; Flap endonuclease 1; FEN-1; DNase IV; Flap structure-specific endonuclease 1; Maturation factor 1; MF1; hFEN-1
遺伝子 ID	2237.0
SwissProt ID	P39748
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えヒト FEN-1 タンパク質断片。

背景

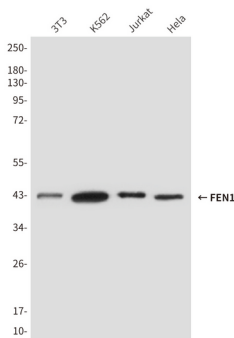
ゲノム安定化因子として作用し、フラップが構造的に平衡化して重複や欠失を引き起こすのを防ぎます。また、切断またはギャップのある二本鎖 DNA に対して 5'-3'エキソヌクレアーゼ活性を持ち、RNase H 活性も示します。rDNA の複製と修復、そしてミトコンドリア DNA の修復にも関与しています。

研究分野

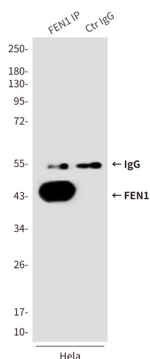
画像データ



FEN1 抗体を使用した、Hela、Jurkat、3T3、C6、CEM、Ramos 溶解物中の FEN1 のウエスタンプロット分析。



FEN1 抗体を使用した HeLa、Jurkat、K562、および 3T3 溶解物中の FEN1 のウエスタンプロット分析。



FEN1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の FEN1 の免疫沈降分析。